

令和2年度 活動計算書

令和2年6月1日から 令和3年5月31日まで

特定非営利活動法人 みえきた市民活動センター

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	18,000		18,000
賛助会員受取会費			0
2. 受取寄附金			
きらきら基金助成寄附金	180,850		180,850
きらきら基金運営寄附金			0
一般寄附金			0
3. 受取助成金等			
受取民間助成金			0
4. 事業収益			
みえNPOネットワーク参画支援事業	563,220		563,220
桑名市委託事業	6,460,799		6,460,799
サンタの行進事業			0
缶パッチ事業		5,300	5,300
コーヒー寄付事業	34,260	0	34,260
5. その他収益			
受取利息	17		17
雑収益			0
経常収益計	7,257,146	5,300	7,262,446
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	4,398,329	0	4,398,329
法定福利費	266,852		266,852
福利厚生費			0
人件費計	4,665,181	0	4,665,181
(2) その他経費			
売上原価		0	0
会議費	14,610		14,610
旅費交通費	190,180		190,180
消耗品費	572,846	0	572,846
賃借料	41,210		41,210
研修費			0
通信費	411,449	38	411,487
印刷費	174,827	0	174,827
外注費	958,884	0	958,884
保険料			0
支払手数料	22,990		22,990
きらきら基金助成金	260,000		260,000
サンタの行進			0
缶パッチ販売			0
コーヒー寄付助成金	22,000	0	22,000
諸会費	10,000		10,000
講師謝金	0		0
雑費	0		0
その他経費計	2,678,996	38	2,679,034
事業費計	7,344,177	38	7,344,215
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当		0	0
法定福利費			0
福利厚生費			0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
売上原価			0
会議費			0
旅費交通費			0
消耗品費			0
賃借料	1,350		1,350
研修費			0
通信費	844		844
印刷費	528		528
保険料			0
支払手数料			0
租税公課	1,800		1,800
講師謝金			0
雑費			0
その他経費計	4,522	0	4,522
管理費計	4,522	0	4,522
経常費用計	7,348,699	38	7,348,737
当期経常増減額	△ 91,553	5,262	△ 86,291
<b>III 経常外収益</b>			
経常外収益計			
<b>IV 経常外費用</b>			
経常外費用計			
経理区分振替額	5,252	△ 5,262	△ 86,291
法人税・住民税及び事業税			△ 72,000
当期正味財産増減額			△ 158,291
前期繰越正味財産額			1,720,685
次期繰越正味財産額			1,562,394

令和2年度 貸借対照表  
令和3年5月31日現在

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター

科 目・適 用	金 額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	5,432,375		
缶バッチ在庫	5,535		
前払費用			
流動資産合計		5,437,910	
資産合計			5,437,910
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金			
未払費用	26,633		
預り金	66,883		
前受金	3,710,000		
未払法人税	72,000		
流動負債合計		3,875,516	
負債合計			3,875,516
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			
繰越一般正味財産	940,515		
繰越用途限定寄付金	780,170		
前期繰越正味財産合計額		1,720,685	
当期正味財産			
一般正味財産	△ 84,441		
当期用途限定寄付金	△ 73,850		
正味財産増減額		△ 158,291	
正味財産合計			1,562,394
負債及び正味財産合計額			5,437,910

令和2年度 財産目録  
令和3年5月31日現在

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター

科目	金額(単位:円)		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	354,217		
普通預金第三銀行桑名支店	321,233		
普通預金第三銀行桑名支店	738,932		
普通預金三重銀行桑名支店	3,320,679		
普通預金三重銀行桑名支店 寄付口座	697,314		
郵便局振替口座	0		
缶バッチ在庫	5,535		
未収入金	0		
前払費用			
流動資産合計		5,437,910	
<b>資産合計</b>			5,437,910
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払法人税			
県民税均等割	22,000		
市民税均等割	50,000		
短期借入金			
未払費用	26,633		
預り金	66,883		
前受収益	3,710,000		
流動負債合計		3,875,516	
<b>負債合計</b>			3,875,516
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	940,515		
前期繰越用途限定寄付金	780,170		
当期一般正味財産	△ 84,441		
当期用途限定寄付金	△ 73,850		
正味財産合計		1,562,394	
<b>正味財産合計</b>			1,562,394

これは財産目録である

令和3年5月31日  
特定非営利活動法人みえきた市民活動センター  
理事 小笠原 まき子

(令和2年6月1日から令和3年5月31日まで)

特定非営利活動法人みえきた市民活動センター

## 1. 重要な会計の方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協会)によっています。

### -1 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の掲載について

当会は、市民活動の特徴のひとつである上記提供(いわゆる持ち寄り)によって、活動の大切な部分を支えています。ボランティアな活動は非営利の団体を非営利たらしめる重要な要素のひとつです。

そこで、同基準の重要性の原則に沿って、上記提供を可能な範囲で数値化し、当会の活動での人のうごきとそれを支える財やサービスの存在とを示すために、活動報告書に受入評価益を注記することにします。また、それに対応する受入評価費用も注記して相殺することで、実質的な資金のうごきがないことを示すことにします。

### -2 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の取り扱いについて

十分に「合理的または客観的に算定できる」受入益のみを計算することで、実際に提供された受入評価益額よりもかなり小さくなっていますが、それらについても同基準の慣習法的な蓄積が少ないことから、今回は実際の資金のうごきとは別覧を設け、注記という形で示すことにします。また、適用覧だけでは十分に説明できないため、末尾にそれぞれの計算の根拠を添付して提示します。また、事業報告書についても、末尾にこれを補う詳細な報告を添付して提示します。

### -3 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の金額への換算について

営利法人はその活動に必要なさまざまな経費が金額で換算されています。当会も含めて非営利法人の活動規模を比較可能にするため、原則として、営利法人が当会と同様の活動を行った場合に必要となる費用に換算して示すことにします。非営利団体ならこれぐらいだろうという現時点の、つくられた常識は、実際の非営利の活動をおとしめる非常識に低いものであることを示すためでもあります。

### -4 無償もしくは著しく低い価格での財やサービスの提供の種類について

上記の形態で当会に提供されたものは、今回は以下のとおりになります。けれども、これらについて勘案すれば、実際は受入評価益も受入評価費用も、支出科目に対応した種類があるのは自明です。しかし、今回は細かいものについて省くことにします。

ボランティア受入評価益	提供された人件費の額
交通費受入評価益	受入人件費が発生する場所に人が移動する必要な額
物品等受入評価益	提供された物品の額
通信費受入評価益	提供されたインターネット関連サービスの額と、通信に必要な額
施設等受入評価益	提供された地代家賃をリース料に換算した額
サービス受入評価益	提供された人件費に換算できないサービスの額

### -5 無償もしくは著しく低い価格で提供された人件費評価益について

それぞれの役務に必要な時間の算出について、実際に計測可能なものと平均でこれぐらいという推定の数字にもとづくものがあるので、末尾の計算根拠で判断できるよう注を示すことにします。また、受入人件費について、正味の役務時間であることから、業務毎に単価を設定して計算します。

1000円/時間	特に経験を必要とせず、通常の常識の範囲で対応できる業務
1200円/時間	3年ほどの経験を持ついわゆる若手スタッフが行う業務
1500円/時間	10年ほどの経験を持ついわゆる中堅スタッフが行う業務
2000円/時間	十分な経験を持ち、専門的な知識が必要な業務
5000円/時間	十分に専門的な経験と知識を持ち、他の者にかえ難い業務 (弁護士などの相談料の半分として設定した 10000円/時間)

#### -6 理事日当の受入人件費評価益について

特定非営利活動促進法上、理事の2/3以上は無報酬であることが定められています。事実、当会の理事は全員、報酬はありません。しかし、理事からボランティアに提供された役務は、現実の資金の移動を伴わないにもかかわらず、当会においては必要欠くべからざる活動の源泉であることから、理事会への出席なども受入人件費評価益に積極的に計上することにし、同法を具体的な数字で見せていくことにします。

#### -7 使途等が制約された寄付金等について

身近で小さな市民活動団体への応援として少額を助成する「市民活動応援☆きらきら基金」事業を、重要な事業として位置づけて取り組んでいます。その助成原資を同基金事業に使うことを述べ募金をした結果寄付された金額については、その重要性から使途限定の寄付金とし、正味財産の扱いの中で、一般正味財産と区別した別項を設けてこれを表記することにします。

#### -8 委託事業の前受金処理について

当会の二期にまたがる事業では、終了後残額を返済するという条件がついた委託事業の前受金については、正確な当期の財政規模を示すという観点から、当期に使った額を収入経費として計上し、残額は、前受金と負債として処理をすることにします。

## 2. 重要な会計の方針の変更

重要な会計の方針は、本来、軽々に変えるべきではなく、一定のルールによって継続的に行われることにより、比較可能な説明資料としての意味を持ちます。当会が平成22年度より活動計算書を導入したのは、前項、重要な会計の方針で述べているように、「ボランティアな活動は非営利の団体を非営利たらしめる重要な要素」であり、その部分を数字に置き換えて説明可能な形に表示できることが重要と判断したからです。

しかしながら、今期もまた大きな事業に取り組まざるを得ず、いつまでたっても、残念なことに前項の(1)から(6)に掲げる「無償もしくは著しく低い価格で提供された財やサービスの金額換算」について、十分に時間をかけた対応ができなかったため、本活動計算書においてはこの計上を一時延期し、十分な対応を待ってこれを再評価することとしました。誠に申し訳なく、ステークホルダーのみなさまに謝罪申し上げます。後日の再評価をお待ちください。

### 3. 事業費・管理費の内訳(別掲)

### 4. 使途等が制約された寄付金等の内訳(別掲)

### 5. 借入金の増減内訳(別掲)

3. 事業費・管理費の内訳

事業の種類	資源循環基盤整備事業	助成基金会計	他の収益の無い事業	他の収益のある事業			事業部門	管理部門	合計
	課税・非課税	非課税	非課税	課税	課税	課税			
按分比率	0.00%	なし	0.48%	91.23%	7.95%	0.07%	99.75%	0.25%	199.75%

経常収益	資源循環基盤整備事業	きらきら基金助成事業	他の収益の無い事業	桑名市市民活動センター運営支援	みえNPOネットワークセンター参画支援	缶バッチ販売	事業収益計	管理収益計	総合計
受取会費		180,850					180,850	18,000	18,000
きらきら基金助成寄付金							0		0
きらきら基金運営寄付金							0		0
一般寄附金			0				0		0
助成金			0				0		0
委託事業収入①みえNPOネットワークセンター			0		563,220		563,220		563,220
委託事業収入② 桑名市				6,460,799			6,460,799		6,460,799
自主事業収入①サンタの行進							0		0
自主事業収入②カンバッチ						5,300	5,300		5,300
自主事業収入③コーヒー寄付			34,260				34,260		34,260
受取利息							0	17	17
その他収入							0		0
経常収益合計	0	180,850	34,260	6,460,799	563,220	5,300	7,244,429	18,017	7,262,446

経常費用	資源循環基盤整備事業	きらきら基金助成事業	他の収益の無い事業	桑名市市民活動センター運営支援	みえNPOネットワークセンター参画支援	缶バッチ販売	事業費計	管理費計	総合計
1 人件費									
給与	0			4,398,329			4,398,329		4,398,329
法定福利費				266,852			266,852		266,852
小計	0			4,665,181			4,665,181		4,665,181
2 その他経費									
売上原価							0		0
通信費	102,515	0	247	296,625	12,062	38	411,487	844	412,331
消耗品	3,908		17,252	544,449	7,237		572,846		572,846
印刷費	12,811		10,992	147,901	3,123		174,827	528	175,355
支払報酬							0		0
調査協力金							0		0
外注費	24,000		5,000	317,000	442,884		788,884		788,884
荷造運賃							0		0
会議費	14,610						14,610		14,610
旅費交通費				190,180			190,180		190,180
諸会費					10,000		10,000		10,000
支払手数料				22,000	990		22,990		22,990
賃借料	32,120				9,090		41,210	1,350	42,560
租税公課				170,000			170,000	1,800	171,800
きらきら基金助成金		260,000					260,000		260,000
コーヒー寄付助成金			22,000				22,000		22,000
サンタの行進							0		0
缶バッチ販売							0		0
雑費							0		0
小計	189,964	260,000	55,491	1,688,155	485,386	38	2,679,034	4,522	2,683,556
経常費用合計	189,964	260,000	55,491	6,353,336	485,386	38	7,344,215	4,522	7,348,737
経常増減額									
非課税事業	△ 189,964	△ 79,150	△ 21,231				△ 290,345		△ 290,345
課税事業				107,463	77,834	5,262	190,559		190,559
法人管理費								13,495	13,495
当期経常増減額			△ 290,345			190,559	△ 99,786	13,495	△ 86,291
みなし寄附金振替						△ 190,559			
所得金額						0			
地方税						△ 72,000	△ 72,000		△ 72,000
総計			△ 99,786			△ 72,000	△ 171,786	13,495	△ 158,291

4. 用途等が制約された寄付金等の内訳

用途等が制約された寄付金等の内訳は以下の通りです。

当会の次期繰越正味財産1,562,394円 ですが、そのうち706,320円 は、下記のとおり用途が限定されています。

したがって、用途が特定されていない一般正味財産は、856,074円です。

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
きらきら基金助成原資への用途指定寄付金	614,060	186,150	260,000	540,210	翌期使用予定助成原資
きらきら基金運営資金への用途指定寄付金	80,060	0	0	80,060	翌期使用予定運営原資
きらきら基金運営資金への用途指定助成金等	86,050	0	0	86,050	翌期使用予定運営原資
合 計	780,170	186,150	260,000	706,320	

用途限定寄付金の内訳

ひとつめは、ふつうに助成原資への寄付

ふたつめの、運営資金への寄付は、切手を換金した金額を入れる

みつめは、きらきら基金の団体助成で、寄付投票された金額を助成金扱いで貯めている

5. 借入金を増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0